

国際ロータリー第2790地区
東金ロータリークラブ会報
2007年1月27日 第48号 第30号 番号2818号

創立 1959年(昭和34年)9月15日
RI 承認 1959年(昭和34年)10月17日
例会日 火曜日 12:30~13:30
例会場 東金商工会館 4階

2006-07年度 国際ロータリーのテーマ

率先しよう

R I 会長 ウィリアム・ビル・ポーツ	ガバナー 白鳥 政孝
ガバナー補佐 菅井 直秀	会長 秋葉 芳秀
幹事長 長尾 邦俊	クラブ広報委員長 山本 忠司

2006~2007 国際ロータリー 第2790地区第6分区

I.M. ロータリー近隣クラブ研修会

テーマ「ロータリーにおける奉仕の基本について」

2007年2月20日(火) 横芝光町文化会館

ホストクラブ 横芝ロータリークラブ

***** プログラム *****

インターミュージミーティング

点鐘 国家斉唱 ロータリーソング 開会のことば
物故会員に黙祷 歓迎の言葉 来賓、I.Mリーダー、講師紹介



来賓挨拶



ガバナー補佐挨拶



フォーラム

「ロータリーにおける奉仕の基本について」

基調講演 常泉 健一様



意見発表 美山 誠 会員



ロータリークラブでは「奉仕の理想を各人の個人生活、職業生活、社会生活の実践の基盤とする」と有りますが、日本人は義理人情にあつく倫理観、道徳心等々、模範的な民族で有ると思います。

四百四十年前に上杉謙信が武田信玄とその領民に塩を送ったそうですが、今の競争社会では、「敵に塩を送る」或いは「商売敵を愛せ」というような奉仕は簡単にないことがあります。

我々は、ロータリアンになる以前から奉仕活動は行っていたと思いますが、奉仕の理想には実行と継続が大事であり、ゴールはないと言われています。

ロータリー精神を身につけるには、ある程度の年数と経験が必要ですが、それにはまず例会の皆出席を続けて行きたいと思います。そうすれば、自然に奉仕活動が出来るようになるのではないかでしょうか。結論は例会の出席と毎日の自己研鑽であると考えます。

次年度会長幹事紹介 鈴木 康道 会員



懇親会

